

私は千葉県柏市で生活安全産業の一翼を担うべく、警備会社を展開する会社経営者です。ぜひ、新卒高校生の方々に当社の門をたたいて頂きたく、先生方、学校関係者の皆様に日頃から、経営者として思うこと、感じていることを綴ります。文化・芸能・教育・社会・経済・企業の問題と一緒に考えていきたいです。当紙の題名は私の人生訓であり、モットーでもあります。

当社は新卒(高卒)採用14年目を迎えます

就職希望の高校3年生を対象とした入社試験が9月16日に解禁され、第一次選考の結果が出揃い、残念ながら不首尾に終わった生徒たちの二次選考が動き出しています。

当社が新卒採用を開始した14年前は現在のような売り手市場ではありませんでした。毎年卒業式を終えたばかりの春先になると、会社周辺の進学校をのぞく就職希望者の多い高校から進路指導の先生方が企業訪問と称してご挨拶に訪れ、当社会議室で「今年の3年生もぜひよろしく願います。」と今では考えられない真逆の状況下にあったことが懐かしく思い出されます。

14年前と変わったことは採用面だけではありません。警備士の賃金も急上昇し待遇改善が進む一方で、働き方改革の波が好むと好まざるにかかわらず企業経営を圧迫するコスト高要因になっています。当社では社会保険加入、有給消化推進、そして賃上げと言った経営課題を乗り越えて現在があります。一段の成長軌道に乗るためにも若い力・新卒採用が欠かせません。

14年前は高卒・専門卒・大卒の採用割合が高卒100%だったものが、前年度は高卒5名(29%)・専門卒9名(53%)・大卒3名(18%)となっています。高卒採用枠を絞っているわけでは決してありません。ひとりでも多くの新卒高校生を採用したいと考えています。ぜひ警備会社に関心を持つ生徒様との橋渡しをお願い致します。



毎号、「マケテタマルカ」をご精読いただきありがとうございます。これから年末、年明け以降も新卒生採用を継続します。今後とも当社をよろしくお願い申し上げます。

松本 隆一郎